

将来のまちづくりをみんなで考えよう！

第7回 ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会

－ 目 次 －

① 今回の内容と今後のスケジュール（案）について	1
② 第6回協議会の振り返り	5
③ 基本構想（案）に対する意見のまとめ	
・ アンケート調査〔第2回〕の結果について	6
・ 地域懇談会の結果について	12
④ 分科会の設置（案）について	14
⑤ その他	

令和7年6月23日（月）

① 今回の内容と今後のスケジュール（案）について



前回の結果概要

■ 第6回 協議会

[令和7年3月6日(木)]

- ① 今回の内容と今後のスケジュールについて
・第6回協議会の内容や今後のスケジュール(案)について確認しました。
- ② 第5回協議会の振り返り
・第5回協議会のワークショップ結果の概要等について確認しました。
- ③ (仮称) まちづくりマスタープラン[基本構想]の検討
・(仮称) まちづくりマスタープラン[基本構想]について確認しました。
- ④ まちづくり協議会だより[第3号]の発行に向けて
・地区住民に協議会の検討状況や、(仮称) まちづくりマスタープラン[基本構想](案)の内容、アンケート調査の実施を周知するため、まちづくり協議会だより[第3号](案)に基づき、構成や内容、発行時期について確認しました。
- ⑤ アンケート調査[第2回]の実施に向けて
・アンケート調査[第2回]の実施に向けて調査票(案)について確認しました。
- ⑥ 地域懇談会について
・令和7年度に予定している地域懇談会の実施時期・内容(案)等について確認しました。
- ⑦ その他

今回の内容・進め方

■ 第7回 協議会

[令和7年6月23日(月)]

- ① 今回の内容と今後のスケジュール(案)について ▶ **P1**
・第7回協議会の内容や今後のスケジュール(案)について確認します。
- ② 第6回協議会の振り返り ▶ **P5**
・第6回協議会のワークショップ結果の概要等について確認します。
- ③ 基本構想(案)に対する意見のまとめ ▶ **資料3**
○ アンケート調査[第2回]の結果について ▶ **P6** **資料2**
・アンケート調査[第2回]の結果や意見の概要について確認します。

○ 地域懇談会の結果について ▶ **P12**
・5月22日に開催した地域懇談会[第1回]の結果や意見の概要について確認します。
⇒ アンケート調査[第2回]や地域懇談会の結果を踏まえ、(仮称) まちづくりマスタープラン[基本構想](案)に対する意見の内容を確認します。
- ④ 分科会の設置(案)について ▶ **P14**
・(仮称) まちづくりマスタープランの策定に向けた分科会の設置について検討します。
- ⑤ その他



■ ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会のスケジュール

※実施時期・内容は概ねのものであり、変更となる場合があります。

名 称	実施時期	内 容
ニュース 発 行	令和7年 5月7日～9日	● まちづくり協議会だよりの発行【第4号】 ・第1回地域懇談会の開催について
第1回 地域懇談会	5月22日（木） 19時～	○ マスタープラン【基本構想】（案）について
第7回 協議会	6月23日（月） 19時～	○ 今回の内容と今後のスケジュール（案）について ○ 第6回協議会の振り返り ○ 基本構想（案）に対する意見のまとめ ・アンケート調査【第2回】の結果について ・地域懇談会の結果について ○ 分科会の設置（案）について ・分科会の検討体制・テーマ等の確認、メンバーの選定
第1回 分科会	7月～8月頃	○ ワークショップ：テーマ別のまちづくり方針の検討①
第2回 分科会	7月～8月頃	○ ワークショップ：テーマ別のまちづくり方針の検討②
第8回 協議会	9月頃	○ 今回の内容と今後のスケジュールについて ○ 第7回協議会の振り返り ○ 分科会の報告 ○ ワークショップ：テーマ別のまちづくり方針の検討 ・テーマ別のまちづくり方針のとりまとめ ○ まちづくりニュース【第5号】の発行に向けて ・ニュース（案）の内容・発行時期等の確認 ○ 現場見学会の開催に向けて ・開催日時・場所・工程等の確認
見学会	10月頃	○ 現場見学会
第3回 分科会	10月～11月頃	○ ワークショップ：マスタープラン（案）の検討
第4回 分科会	10月～11月頃	○ ワークショップ：マスタープラン（案）の検討

今
回
の
内
容

名 称	実施時期	内 容
第9回 協議会	令和8年 12月頃	○ 今回の内容と今後のスケジュールについて ○ 第8回協議会の振り返り ○ 分科会の報告 ○ ワークショップ：マスタープラン（案）の検討 ○ まちづくりニュース【第6号】の発行に向けて ・ ニュース（案）の内容・発行時期等の確認 ○ 第2回地域懇談会の開催に向けて
ニュース 発 行	12月頃	● まちづくり協議会だよりの発行【第5号】 ・ 第1回地域懇談会の開催報告 ・ 第7～9回協議会、第1～4回分科会の開催報告 ・ 見学会の開催報告 ・ アンケート調査【第3回】の実施について ・ マスタープラン（案）について
アンケート 調 査	12月頃	● アンケート調査の実施【第3回】 ・ マスタープラン（案）について
ニュース 発 行	1月頃	● まちづくり協議会だよりの発行【第6号】 ・ 第9回協議会、第4回分科会の開催報告 ・ 第2回地域懇談会の開催について
第2回 地域懇談会	2月頃	○ マスタープラン（案）について
第10回 協議会	3月頃	○ 今回の内容と今後のスケジュールについて ○ 第9回協議会の振り返り ○ アンケート調査【第3回】の結果について ○ 第2回地域懇談会の結果について ○ マスタープラン（修正案）の確認 ○ まちづくりニュース【第7号】の発行に向けて ・ ニュース（案）の内容・発行時期等の確認 ○ 区への提出に向けて
ニュース 発 行	3月頃	● まちづくり協議会だよりの発行【第7号】 ・ 第2回地域懇談会、第10回協議会の開催報告 ・ マスタープランの策定について



■ ワークショップ結果の概要

(仮称) まちづくりマスタープラン〔基本構想〕のとりまとめに向けて、「まちの将来像（キャッチフレーズ）」「まちの将来像（テーマ）」「まちづくりの目標」「まちづくりの課題」「まちづくりの方針・提言」について、全体ワークショップで検討と確認を行いました。

検討1 まちの将来像（キャッチフレーズ）

【ワークショップの結果】

- まちの将来像（キャッチフレーズ）について、案のとおりとし、アンケート調査で地域住民の意見を確認する。
- アンケート結果等を踏まえて、来年度検討を行う。

【主な意見】

- ・わかりやすく良いと思う。
- ・キャッチフレーズにしては、長すぎると思う。
- ・「おしゃれなまち ときわ台」など、1行にまとめても良いと思う。
- ・「いたばし」を入れられると良い。
- ・これまでの協議会の中で検討を重ねてきた案であるため、この場で大幅に変更しない方がよいと思う。
- ・これまで検討してきた案について、一度アンケートで意見を聞いても良いと思う。

検討2 まちの将来像（テーマ）～ 検討5 まちづくりの方針・提言

【ワークショップの結果】

- まちの将来像（テーマ）、まちづくりの目標、まちづくりの課題、まちづくりの方針と提言について、案のとおりとする。

【主な意見】

- ・特になし

3 基本構想（案）に対する意見のまとめ



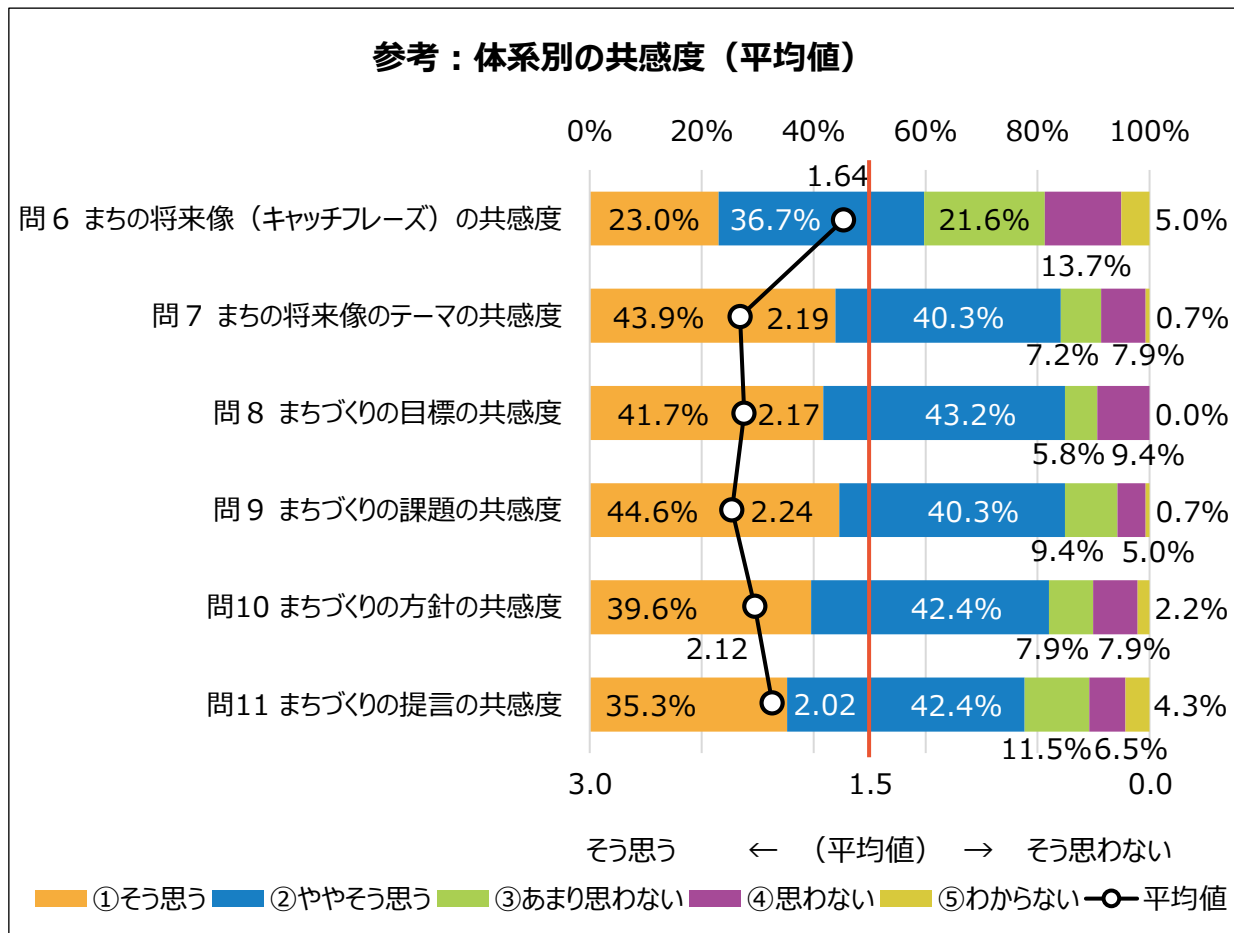
○ アンケート調査〔第2回〕の結果について

■ 体系別の共感度（平均値）の比較

アンケート調査〔第2回〕の結果のうち、（仮称）まちづくりマスタープラン〔基本構想〕（案）の体系別の共感度（平均値）※は次のとおりです。

体系別の共感度（平均値）は、全ての項目で「そう思う」の傾向にある。

「まちづくりの課題」の共感度が最も高い一方で、「まちの将来像（キャッチフレーズ）」の共感度が他と比べて低い。



※ 平均値は、「①そう思う」を3、「②ややそう思う」を2、「③あまり思わない」を1、「④思わない」を0とした場合の平均値。中間値の1.5を基準に、数値が大きい方が、より共感度が高い結果となる。



■ 主な理由・意見【抜粋】

アンケート調査【第2回】の結果のうち、（仮称）まちづくりマスタープラン【基本構想】（案）の各体系に対して「①そう思う」、「②ややそう思う」、「③あまり思わない」、「④思わない」、「⑤わからない」を選択した主な理由・意見は次のとおりです。

問6 まちの将来像（キャッチフレーズ）

- 共感できる理由として、わかりやすい、語呂合わせが覚えやすい等の意見
- 共感できない・わからない理由として、語呂合わせがこじつけに感じる、「おしゃれなまち」がときわ台のイメージと合わない、前半部分と後半部分のつながりが薄い等の意見

○ 共感できる理由・意見 ● 共感できない理由・意見

調査項目・共感度		主な意見・理由
問6 まちの将来像 （キャッチフレーズ）	共感できる ① そう思う ② ややそう思う	○ わかりやすい ○ 「と」「き」「わ」の語呂合わせが覚えやすい ○ 「となり」「きずな」が良い ○ きずなを深め、話題を共有できる点が良い ○ ときわ台を上手に表現していると思う ○ おしゃれなまちにしてほしい ● 前半部分（となりどうし きずな深め わだいを共有できる）と、後半部分（おしゃれなまち ときわ台）のつながりが薄い。 ● 「おしゃれなまち」がときわ台のイメージと合わない ● おしゃれ → 素敵、楽しい、安心・安全 など
	共感できない ③ あまり思わない ④ 思わない	● 「と」「き」「わ」の語呂合わせがこじつけに感じる ● キャッチフレーズが長い、もっと短い方が良い ● 言葉がありふれている ● イメージがつかめない、わかりづらい ● 「おしゃれなまち」がときわ台と結びつかない など
	⑤ わからない	● 「おしゃれなまち」を入れた理由がわからない など



問7 まちの将来像（テーマ）

- 共感できる理由として、網羅されている、整理されている、わかりやすい等の意見
 ● 共感できない理由として、総花的、抽象的、ありふれている、ときわ台らしさを感じない、キャッチフレーズと合わない、教育がない等の意見

○ 共感できる理由・意見 ● 共感できない理由・意見

調査項目・共感度		主な意見・理由
問7 まちの将来像（テーマ）	共感できる ① そう思う ② ややそう思う	○ 全て大切なテーマで、よく整理されている、 ○ 網羅されており、とてもわかりやすくして良い ○ 安心・安全なまちになってほしい ● キャッチフレーズと合わないところがある ● テーマが広く、薄く感じる など
	共感できない ③ あまり思わない ④ 思わない	● 総花的でどの街にも当てはまる、ありふれている ● ときわ台らしさを全く感じない ● ビジョンが感じられない ● 抽象的でわかりづらい、身近に感じない ● 「教育」がない など

問8 まちづくりの目標

- 共感できる理由として、必須項目である、妥当である、「交通」が含まれている等の意見
 ● 共感できない理由として、地域の特色がない、場所によって違う、表現を飾りすぎている、「多様な人々」「子育て」「教育」等の表現がない等の意見

○ 共感できる理由・意見 ● 共感できない理由・意見

調査項目		主な意見・理由
問8 まちづくりの目標	共感できる ① そう思う ② ややそう思う	○ 良いと思う、必須項目である、妥当である ○ 「交通」が含まれていて良い ○ 実現できると良いと思う、うれしいと思う ○ 真新しさはないが、重要なポイントだと思う ○ 全てが良いとは思わないが、テーマとしては押さえていると思う ● 多様な世代だけでなく、多様な人々も必要である など
	共感できない ③ あまり思わない ④ 思わない	● 地域の特色がない ● どの町にもあてはまる ● 場所によって違いがあるものを並べても意味がない ● 「安らぎ」「心ときめく」「輝く」等の表現は飾りすぎている ● 「人と人がつながり」は強要しているように感じる ● 「子育て」「教育」がない など



問9 まちづくりの課題

- 共感できる理由として、こうなったら良い、当然すべきことが書いてある、課題1（南北の分断、踏切、歩行者空間、自転車交通）が重要である等の意見
- 共感できない理由として、総花的、簡潔にした方が良い、ときわ台らしさを全く感じない、具体的に示してほしい、共感できない項目がある（まちなみの保全、歴史）、追加してほしい項目がある（自然、空き巣対策、区道や公園の美化、マナー）等の意見

○ 共感できる理由・意見 ● 共感できない理由・意見

調査項目		主な意見・理由
問9 まちづくりの課題	共感できる ① そう思う ② ややそう思う	○ こうなったら良いと思う ○ 当然すべきことが書いてある ○ 課題1が重要である（南北の分断の解消、踏切対策、歩行者空間の確保、自転車交通の改善等） ○ 商店街が充実しておらず、買い物に不便を感じる ● 共感できるが、総花的すぎる ● 「まちなみの保全」は共感できない ● 「公園」だけでなく「自然」の大切さにも触れてほしい ● 「歴史」はあまり必要ない、価値を感じない など
	共感できない ③ あまり思わない ④ 思わない	● もっと簡潔にした方が良い ● 東武鉄道との話し合い、空き巣対策、飲食店の不足、区道や公園の美化等に課題がある ● まちの魅力向上は足りないものを充足するのではなく、良いところを強化すること ● ときわ台らしさを全く感じない ● 具体的に示してほしい ● 課題2にマナーの向上（歩きたばこ、ごみのポイ捨て）を入れてほしい など



問 10 まちづくりの方針

- 共感できる理由として、当然すべきことが書いてある、自分のイメージと近い、上手くまとまっている、共感できる項目がある（踏切問題、南北問題、公共交通の利便性、街並み、公園、公共施設）等の意見
- 共感できない・わからない理由として、具体性がない、優先順位がある、独自性がない、共感できない項目がある（景観、街並み、住環境）、追加してほしい項目がある（高齢者）、課題と方針の対応がわかりづらい、内容が類似している等の意見

○ 共感できる理由・意見 ● 共感できない理由・意見

調査項目		主な意見・理由
問 10 まちづくりの方針	共感できる ① そう思う ② ややそう思う	○ 良いと思う ○ 当然すべきことが書いてある ○ 自分のイメージと近い ○ 上手くまとまっている ○ 踏切問題と南北問題を解消してほしい ○ 踏切問題や公共交通の利便性が前から気になっている ○ 街並み、公園、公共施設はときわ台の住宅の象徴 ● 良いと思うが、一般的な内容であるとも思う ● 共感できるが、具体性がない ● 優先順位があると思う ● 美しい景観・街並みの継承、良好な住環境の維持・充実は的外れだと思う（変化に気づいていない） ● 高齢者について追加してほしい など
	共感できない ③ あまり思わない ④ 思わない	● 漠然としていて、あまりイメージが湧かない ● ときわ台という独自性がない、抽象的すぎる ● ときわ台らしさを全く感じない ● 富士見街道の車道が狭く、自転車が歩道を走るの危険 ● 緑が少ない ● 子育てと同様に、高齢者が集まる場所が必要 ● 買い物の利便性向上を早急に何とかしてほしい など
	⑤ わからない	● 課題と方針の対応がわかりづらい、内容が類似している など

問 11 まちづくりの提言

- 共感できる理由として、的を射ている、方針とリンクしている、共感できる項目がある（南北分断の解消、踏切問題、自転車利用環境、公共交通の利便性、歩きたくなるまちづくり）等の意見
- 共感できない・わからない理由として、総花的、具体的な内容を共有できると良い、常盤台らしさを感じない、追加してほしい項目がある（高齢者、歴史ある閑静な住宅地、文化を楽しめる施設、伝統ある常盤台小の教育の継承・発展、マナー）等の意見

○ 共感できる理由・意見 ● 共感できない理由・意見

調査項目		主な意見・理由
問 11 まちづくりの提言	共感できる ① そう思う ② ややそう思う	○ 的を射ている ○ 方針とリンクしている、良くブレイクダウンされている ○ 南北分断の解消、踏切問題、自転車利用環境に共感できる ○ 踏切問題や公共交通の利便性は前から気になっていた ○ バスの利便性向上に期待 ○ 歩きたくなるまちづくりは大事にしたい ● もっと具体的な内容を共有できると良い ● 高齢者にやさしい地域づくりも追加してほしい など
	共感できない ③ あまり思わない ④ 思わない	● 総花的である、具体性がない ● ときわ台らしさを全く感じない ● 歴史ある閑静な住宅地として維持する方向性が不足している ● 文化を楽しめる施設がほしい ● 教育と歴史・文化を一括りにせず、伝統のある常盤台小学校の教育の継承・発展を謳ってほしい など
	⑤ わからない	● マナーを守った暮らしや生活の推進を入れてほしい ● 解決策を書いてほしい など



○ 地域懇談会の結果について

■ 地域懇談会の開催概要

地域懇談会の開催概要は次のとおりです。

ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会 地域懇談会

日 時：令和7年5月22日（木）19：00～20：30

場 所：常盤台地域センター 1階レクリエーションホール

参加者：34名

- 内 容：
- ・協議会活動の状況報告
 - ・まちづくりマスタープラン基本構想（案）の説明
 - ・今後のスケジュール（案）
 - ・質疑応答（意見交換）

■ 地域懇談会における主な質問・意見一覧

地域懇談会で出された主な質問・意見は次のとおりです。

種 類		主な内容
質問	基本構想	○ 既存の住民の幸福度の向上や発展のための計画なのか。あるいは、人口減少や少子高齢化を見据えて地域に人を呼び込むための計画なのか。 ○ 課題2、課題3は、課題1を達成するためにあるのか。
質問	協議会の進め方	○ まちづくりの見学会や勉強会を実施したのか。
質問	まちづくり全般	○ 駅北口のロータリーについて、具体的な計画があるのか。 ○ 都市計画道路の補助第86号線はどこを指すのか。 ○ なぜ鉄道立体化推進課が事務局なのか。 ○ 東武東上線の立体化について。（現況、プロセス、構造形式（高架化、地下化）など） ○ 旧中央図書館跡地の活用について。

種 類		主な内容
意見	基本構想	○ キャッチフレーズは、おしゃれの対極にあると思う。 ○ 東武東上線の立体化に関する記載がない。 ○ ときわ台のまちを高層・低層にするといった方向性の記載がない。
意見	協議会の進め方	○ 1年間で将来のまちについて検討するには期間が短すぎることや、アンケート調査結果では協議会のことを知らない人がたくさんいたことから、もう少し時間を掛けてやった方がよい。 ○ コンサルタントではなく、行政や住んでいる人、関わっている人が計画を作っていく必要がある。 ○ 住民の関心があること、思っていることを実現するような形で、まちづくり協議会をやってほしい。 ○ 住民がまちに関心を持ち、どんなまちにしていきたいのか、多くの方と話をする機会は必要である。
意見	まちづくり全般	○ 板橋区全体でまちづくりを考える必要がある。また、東武東上線沿線のまちづくりも、沿線全体で同時に考えるべきである。 ○ まちづくりマスタープランよりも、今抱えている問題を地道に解決してはどうか。 ○ ときわ台のまちは細分化が進んでおり、景観保存地区や町並み保存地区といった形でまちを保存できないか。 ○ 10年、20年後のまちづくりを検討するだけでなく、それまでの間の踏切対策などについても取り組んでほしい。 ○ ときわ台は最新の【関東の社会人が選ぶ】家族で住みたい「東武東上線の街（駅）」で4位になった。また、【都民が選んだ】住みやすい「東武東上線沿いの街」では1位になった。街並みや北のお屋敷町、神社、緑等がときわ台の魅力であり、今あるものを大事にしないといけないと思う。 ○ 東武東上線の高架化にすることは賛成である。 ○ 東武東上線の地下化をやっていただきたい。 ○ 自分が住んでいたまちは、鉄道の高架化によってメイン道路が拡幅されたことでまちが分断された。商店街も車が通るようになってしまい、人の往来が少なくなった。 ○ 南口の店が居酒屋ばかりになり、昼間に空いている店がほとんどなく、まちが暗くなってしまった。 ○ 防災の観点からも商店街や人と人の助け合いは大切なので、商店街が分断されないようにしてほしい。
意見	区政全般	○ 縦割りで横のつながりがいい。見える化してほしい

4 分科会の設置（案）に向けて



分科会の設置に向けて、目的（案）や検討体制・方法（案）を確認するとともに、協議会委員の中から分科会メンバーの選出等を検討します。

目 的（案）

- ・（仮称）まちづくりマスタープランの策定に向けて、実現性を高めるため、テーマ毎に深掘りして検討を行う分科会を設置し、その成果を協議会へ報告する。

検討体制・方法（案）

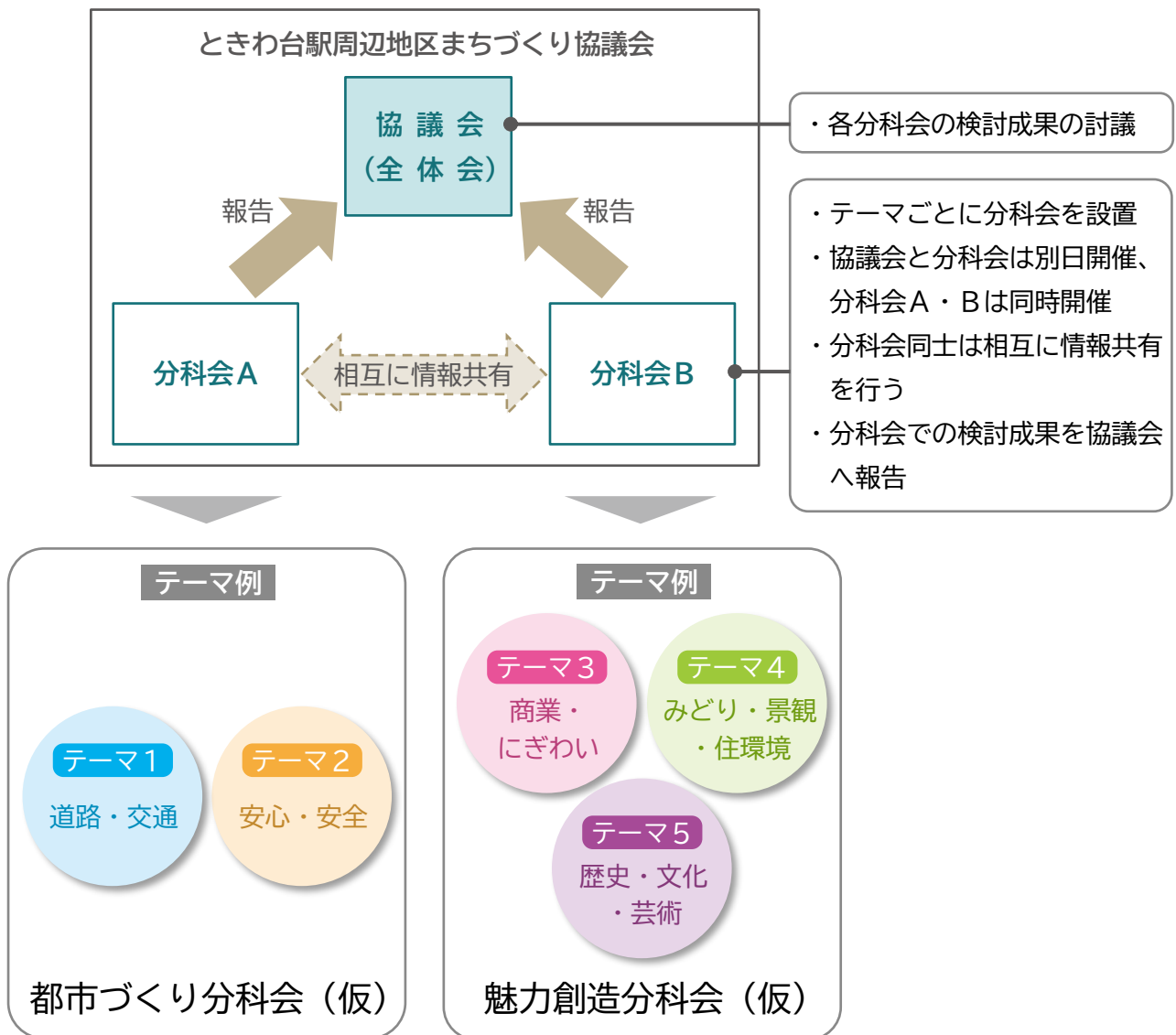
- ・分科会は、テーマごとに「分科会A」と「分科会B」の2つを設置します。
- ・構成メンバーは協議会委員の中から選出し、関心のあるテーマの希望を聞いた上で、人数のバランスを考慮しつつ、各分科会に振り分けます。
- ・（仮称）まちづくりマスタープラン〔基本構想〕の内容や、アンケート調査、地域懇談会の意見を踏まえ、テーマごとにワークショップ形式でまちづくりの方針・提言の具体的な内容や、方針図の検討などを行います。
- ・分科会で検討を進め、その成果を分科会から協議会へ報告し、協議会でワークショップ等を行い、協議会の成果として決定します。

※今後の協議会での検討事項

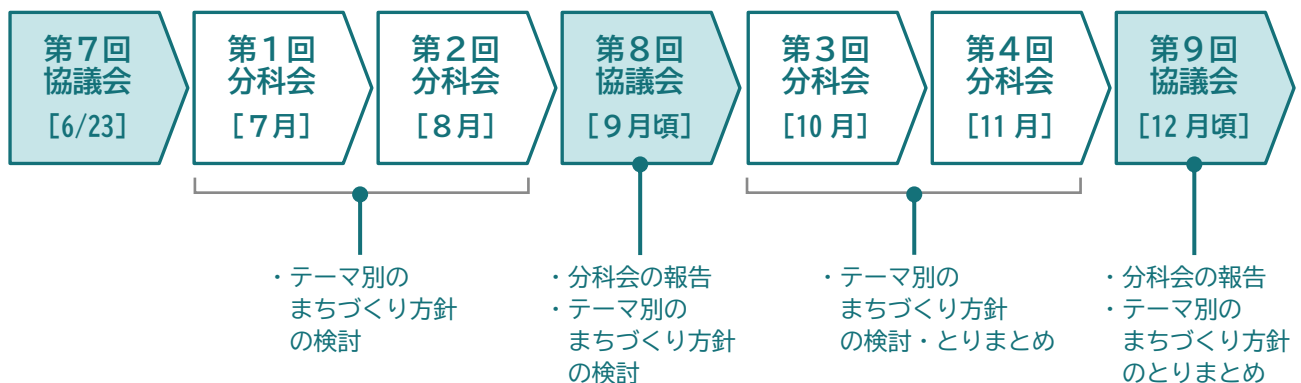
- （1）分科会の検討成果の討議
- （2）その他分科会での検討事項に含まれない事項の検討（まちづくりだよりの発行、アンケート調査、地域懇談会について等）
- （3）「まちづくりマスタープラン」の取りまとめ



■ 検討体制（案）



■ 検討の進め方（案）



■ 検討事項

- ・設置、公開、規約改正、分科会メンバーについて